

入院中の転倒・転落防止策について



入院される患者さん及びご家族の皆様へ



※慣れない環境、リハビリによる日常生活動作能力向上により転倒のリスクが高まることも考えられます。ご理解・ご協力をお願いします。



1. 歩き方について

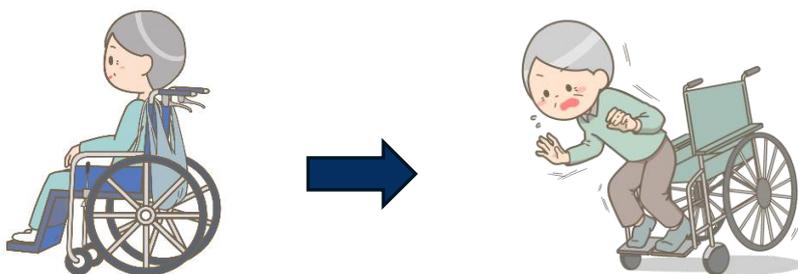
【歩き方】

- (1) ゆっくり歩きましょう。
- (2) 急に振り向くなどの方向転換はバランスを崩しやすいので気を付けましょう。

2. 車椅子、歩行器、杖使用時の留意点

【車椅子】

- (1) 車椅子に乗ったまま落としたものを拾わないようにしましょう。
- (2) 乗り降りする時や止まっている時は必ずブレーキを掛けましょう。
- (3) 足台を上げてから車椅子の乗り降りをしましょう。足台に体重をかけると危険です。



危険

【杖歩行】

洗面台の周囲やトイレは床が濡れていることがあります。十分に注意してください。

【歩行器】

- (1) 歩行器につかまって立ち上がるのはやめましょう。
- (2) 歩行器にはブレーキがないタイプのももあるため、歩行器に体重を掛けすぎると危険です。

3. 夜間にトイレに行く際は目が暗がり慣れるまで動かないようにしましょう。

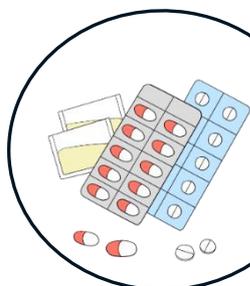


夜にトイレへ行くときには
電気をつけましょう！！

4. 睡眠剤や痛み止めの薬、利尿剤を飲んでいる時の留意点

(1) お薬を服用している場合、眠気やふらつき、起き上がっても思うように歩けないこと等があります。

(2) 薬の作用や注意点は薬剤師・看護師等から説明をいたしますのでご理解ください。



5. 服装について

(1) ズボンの裾丈は踵の上で長い場合は折り返しましょう。

(2) 履物は滑りにくいものにしましょう。(原則スリッパは禁止)



当院では
2,200 円で
販売しています！